

## 第18回人間サイズのまちづくり賞 各部門表彰対象の概要

### ○知事賞

部門	番号	件名 (所在地)	表彰対象者		
			概要		
まちなみ建築部門 (知事賞)	1	太子町新庁舎「太子の環」 (揖保郡太子町鶴 280-1)	(事業主) 太子町 (設計者) 坂本昭・設計工房 CASA (施工者) 大鉄工業株式会社		
		  外観                      エントランスホール	「人がつどう・まちをめぐる・太子がつながる」をコンセプトとし、まちに対して様々な機会を生み出す柔軟性を持った庁舎である。行政・交流・議会の3つのゾーンに分けて配置し、それぞれを交流広場でつなぐことにより、住民と行政との距離を近づけ、住民に開かれた場所となっている。誰もが居心地よく利用できるリビングルームのような公共空間を実現している。		
	2	KARUBE・TREE×TREE (カルベ・ツリー・ツリー) (養父市上箇 153-1)	(事業主) 社会福祉法人かるべの郷福祉会 (設計者) 川添純一郎建築設計事務所 (施工者) 株式会社ミキホーム		
		  外観                      カフェスペース	誰でも利用可能なカフェスペースを併設した、居住介護支援のための事務所である。樹木の幹と枝のような柱と方杖により、建物に林の印象を与え、地域の主要産業である林業のイメージをどの角度からでも感じとれるほか、樹木の下に人が集うイメージを創り出している。内部がよく見えるガラス張りとすることで、誰もが建物を認識しやすく、利用しやすい雰囲気を演出している。		
	3	六甲学院中学校・高等学校 本館 (神戸市灘区篠原伯母野山町 2-4-1)	(事業主) 学校法人上智学院 六甲学院中学校・高等学校 (設計者) 株式会社日建設計 (施工者) 株式会社銭高組		
		  外観                      学習センター	六甲学院創立 75 周年の本館建替プロジェクトである。旧校舎によって培われた伝統の継承を重視しており、長年親しまれた旧校舎の堂々とした佇まいや教室床フローリングの壁面への再利用など、六甲学院らしさを再現するほか、機能性や環境配慮など時代に合った校舎を実現している。また、自然光や六甲山の豊かな緑を取り込み、使いやすく豊かな内部空間となっている。		

部門	番号	件名（所在地・活動拠点）	表彰対象者・代表者
			概要
ユニバーサルデザイン部門 （知事賞）	1	<b>施設</b> 西脇市茜が丘複合施設 Miraie(みらいえ) （西脇市野村町茜が丘 16-1）	（事業主）西脇市 （設計者）株式会社 INA 新建築研究所 （施工者）前川建設株式会社、貴宏建設、 内藤建設株式会社
	  外観                      内観	市内の文教地区に整備された児童館・図書館・コミュニティセンター等からなる複合型公共施設である。ワンフロアに全ての機能を集約したオールフラットなつくりや、目に付きやすいピクトサインの採用などの配慮により、子供から高齢者まで誰もが利用しやすい施設計画となっており、多様な世代が集い、交流する、居心地のよい公共空間を実現している。	
2	<b>活動</b> 公益社団法人兵庫県建築士会女性委員会 ユニバーサルデザイン研究会 （神戸市中央区下山手通 4-6-11）	つねとし けいこ 常俊 桂子	
  UD検証のまち歩き      市民対象セミナー	まちづくり・建物づくりの担い手である建築士としてユニバーサルデザイン(UD)の考え方を身につけるため、平成 15年に研究会発足。以来、UDの視点からの公共空間・施設への現地検証や「住み続けることが可能な住宅」に関する研究発表のほか、一般市民を対象としたワークショップ・セミナー、小学校の建替えの機会を活かしたユニバーサルデザイン授業の実施協力等を通じて、地域・市民へのUD普及活動に取り組んでいる。		

部門	番号	件名（所在地・活動拠点）	表彰対象者・代表者
			概要
花緑部門（知事賞）	1	<b>施設</b> 名塩さくら台花の散歩道 （西宮市名塩さくら台 1-44）	名塩さくら台景観緑化クラブ  元は雑草が生い茂り、不法投棄の絶えない荒地だった全長 260m、幅 2～8m の敷地を、地域住民の協力により、季節感あふれる地域一番のきれいな散歩道に生まれ変わらせた。アジサイや桜など、区画ごとに植える花木の種類を変え、様々な花や緑が楽しめるよう工夫されている。住民の散歩コースや花壇の整備を通じた交流の場にもなっており、地域の活気づくりにも貢献している。
		 <p>ラベンダーの石階段</p> <p>ブルーのボーダー花壇</p>	
	<b>活動</b> <small>いのうえ よしひと</small> 井上 善人  （淡路市）		
	 <p>「水仙の丘」全景</p> <p>小学生を対象とした工作教室</p>	4000 m <sup>2</sup> の丘陵地に 13 年間かけて分球によりラッパスイセンを植え続け、20 万本のスイセンが咲く「水仙の丘」をつくりあげた。一部を無料の貸花壇にして、スイセン畑で育てた球根を持ち帰って育ててもらう取組も始め、淡路島をスイセンの黄色に染める「公園島淡路」を目指している。また、放置竹林対策から始めた竹工作を子ども達に教えており、地元小学校等から出張教室の依頼を受けている。	
	<b>活動</b> 五位ノ池町小公園美緑花クラブ （神戸市長田区）	<small>はしもと としあき</small> 橋本 敏明	
	 <p>定例作業</p> <p>蝶が好きな草花栽培講習会</p>	住民が集い、草花や蝶と親しめる公園づくりを目標に、住民が蝶の好む草花を公園や庭先で育てる「ちょうちょの舞うまちづくり」に取り組む。公園の花緑の整備や蝶の好む草花の栽培講習会、蝶との触れ合いイベント等の活動を通じて、蝶をテーマとした、人と自然が触れ合える潤いの場づくりや、住民同士のコミュニティ形成にも貢献し、また、子どもの環境学習の場になるよう配慮している。	

部門	番号	件名 (活動拠点)	代表者
			概要
まちづくり活動部門 (知事賞)	1	「ぐるっと生瀬」運行協議会 (西宮市)	さかがみ かずお 阪上 一男
		  <p>運行の様子 小学校での モビリティマネジメント</p>	地域内の高低差が大きく、高齢化も進む生瀬地区において、住民主導によるコミュニティバスの運行の実現に取り組み、現在では多くの住民が利用する移動手段として定着している。コミュニティバスを単なる住民の足としてだけでなく、人やまちをつなぐ手段として捉え、地域イベントや学校への訪問活動を実施するなど、コミュニティバスを中心としたまちづくりに取り組んでいる。
	2	猪名川町松尾台校区まちづくり協議会 (川辺郡猪名川町)	おざき かつみ 尾崎 勝美
		  <p>日生中央駅 周辺清掃活動 いきいき体操</p>	生涯を通じて暮らし続けられるまちを目指し、ユニバーサル社会づくり事業プランの策定や、そのプランに基づいたユニバーサルデザイン啓発看板の設置、駅周辺の清掃活動などに取り組む。介護予防いきいき体操をはじめ、住民運動会やふれあい喫茶事業を通じて、コミュニティの形成や誰もが自由に参加できる地域の交流の場と居場所づくりに貢献している。
	3	さんだ防災リーダーの会 (三田市)	ささき やすただ 佐々木 保忠
		  <p>地域版防災マップ 作成支援 防災資機材説明と 取扱い指導</p>	ひょうご防災リーダー講座修了者や、防災士の資格を得た市民らで組織され、防災の専門技術や知識を持つ地域のリーダーとして、行政と協働で市民の防災意識の啓発に取り組む。小中学校での防災学習や、区・自治会での防災イベントの支援をはじめ、地域固有の災害時の課題と安全対策を盛り込んだ地域版防災マップの作成など、安全・安心なまちづくりに貢献している。

部門	番号	件名 (活動拠点)	代表者
			概要
まちづくり活動部門 (知事賞)	4	NPO法人三木自然愛好研究会 (三木市)	むろたに けいいち 室谷 敬一
		  <p>自然体験学習      小学校クラブ活動</p>	<p>自然環境への理解を深め、地域住民や青少年の豊かな人間性を育むことを目的に活動している。小学校での体験学習や自然探索クラブへの支援、親子かわがき教室などの自然体験活動をはじめ、植生調査や草刈り・畦焼きによる自然環境保全活動に取り組む。毎年実施する里山まつりは小学生の環境学習の発信や、住民に対する自然環境保全の啓発の場にもなっている。</p>